

平成 25 年 7 月 29 日

第 132 回 県内企業・業況調査結果

株式会社 鹿児島銀行

株式会社 鹿児島経済研究所

[調査要領]	
対象期間	平成 25 年 4～6 月期実績見込み 平成 25 年 7～9 月期見通し
調査時期	平成 25 年 6 月下旬
調査方法	郵送方式
対象企業	県内主要企業 503 社
回答企業数	356 社(回答率 70.8%)
特別質問項目	為替相場動向について

用語 今期＝平成 25 年 4～6 月期 来期＝平成 25 年 7～9 月期
前期＝平成 25 年 1～3 月期 前年同期＝平成 24 年 4～6 月期
予想＝前期調査時(平成 25 年 3 月下旬)の今期見通し
D.I. ＝「良い」－「悪い」、「増加」－「減少」、いずれも回答企業割合

1. 今期の業況 ～ 改善

今期の業況 D.I.は▲16 となり、前期(▲21)から改善した。

土木業(前期 0→今期 11)、建築業(同▲6→7)は 24 年度補正予算から続く公共工事の増加や、消費増税前の駆け込み需要による新設住宅着工戸数の増加を背景に大幅な改善となった。上記に資材を供給する建設資材卸売業(同 0→10)は大幅に改善し、窯業・土石業(同 44→30)も D.I.は低下したものの好調が続いている。また、九州新幹線全通効果の一巡で D.I.の水準が落ち込んでいた旅館・ホテル業(同▲6→6)や、コンビニの出店競争が加速する中で物流も活発になっている運輸・通信業(同▲16→0)も大幅に改善となった。

一方、電機・電子製造業(同▲67→▲27)はスマートフォン向け部材の受注回復、円高修正による海外競争力向上により大幅改善となったが、依然として水準は低い。小売業については、百貨店・スーパー(同▲56→▲57)、衣料品(同▲20→▲40)、自動車(同 33→▲50)のいずれも、一部の高級品やハイブリッド車などに売上回復の動きがみられるものの、全体としては低調に推移している。

業況 D.I.を業種別でみると、卸売業(同▲29→▲17)、その他産業(同▲15→▲3)は大幅に改善、製造業(同▲34→▲27)は改善、建設業(同▲4→▲6)はやや悪化、小売業(同▲21→▲31)は大幅に悪化となった。

2. 来期の業況見通し ～ 改善

来期の業況見通し D.I.は▲10と、今期(▲16)から改善する見通し。

業況見通し D.I.を業種別にみると、その他産業(今期▲3→来期▲9)は悪化が見込まれるものの、建設業(同▲6→11)、卸売業(同▲17→▲5)は大幅に改善、製造業(同▲27→▲18)、小売業(同▲31→▲25)は改善する見込み。依然としてマイナスの水準にあるものの、幅広い産業で業況回復が期待される。

3. 設備投資 ～ 実施した企業割合はやや減少

今期、設備投資を実施した企業割合は31%と、前期(35%)と比べてやや減少した。

来期に設備投資を予定している企業割合は35%となり、今期(31%)と比べてやや増加する見通し。

4. 経営上の問題点

経営上の問題点は、「競争激化」(51%)と回答する企業が最も多かった。中でも小売業の8割近く、建設業の7割が経営上の問題点として「競争激化」を挙げている。次いで「売上・受注不振」(39%)、「原材料・仕入れ価格高」(32%)、「採算・収益の悪化」(21%)、「人件費等各種経費高」(17%)の順となった。

5. 為替相場動向について

昨年末からの円安傾向が業績に与える影響を尋ねたところ、「影響はない」が51%と最も多く、次いで「ややマイナス」(28%)、「マイナス」(14%)の順となった。D.I.（「プラス」「ややプラス」の合計と「マイナス」「ややマイナス」の合計の差、企業割合）は▲35となり、円安が本県企業の業績にとってマイナスに作用している。業種別にみると建設業のD.I.が最も低かった。

「プラス」「ややプラス」と回答した企業は、その要因として「外国人観光客の増加」や「輸入製品価格の上昇による自社製品の競争力アップ」、「円安株高による消費マインドの向上」を挙げた。一方で「マイナス」「ややマイナス」と回答した企業は具体的な影響として、原材料(燃料や各種資材など)や輸入品の価格上昇を挙げる企業が大半を占め、飼料価格高騰の影響等を受ける農林水産業のD.I.

は▲100となった。

為替変動による業績への影響を軽減するための取り組みは「特にない」(36.0%)が最も多く、「経営努力によるコスト削減」(29.2%)、「無回答」(24.7%)と続いた。また、**望ましい為替水準**については100円前後(19.9%)と回答する企業が最も多く、「いくらでもよい」「無回答」が半数近くとなった。

以 上

【本件に関するお問い合わせ】

株鹿兒島経済研究所 (Tel 099-225-7491)

第132回県内企業・業況調査結果集計表

単位：%

四半期別 状況 項目	平成25年1~3月期				平成25年4~6月期					平成25年7~9月期			
	前期実績				今期実績					来期見通し			
	良い 増加 (A)	普通 同程度 (B)	悪い 減少 (C)	D. I. (A)-(C)	良い 増加 (A)	普通 同程度 (B)	悪い 減少 (C)	D. I. (A)-(C)	前回 調査時 今期 見通し	良い 増加 (A)	普通 同程度 (B)	悪い 減少 (C)	D. I. (A)-(C)
自社の業況	12	55	33	▲21	13	58	29	▲16	(▲10)	12	66	22	▲10
製造業	10	46	44	▲34	12	49	39	▲27	(▲15)	11	60	29	▲18
建設業	20	56	24	▲4	16	62	22	▲6	(0)	26	59	15	▲11
卸売業	15	41	44	▲29	18	47	35	▲17	(▲18)	10	75	15	▲5
小売業	12	55	33	▲21	7	55	38	▲31	(▲15)	6	63	31	▲25
その他産業	7	71	22	▲15	12	73	15	▲3	(▲5)	9	73	18	▲9
生産高(製造業)	19	51	30	▲11	19	51	30	-	▲11 (▲2)	13	65	22	▲9
売上・完工高	19	46	35	▲16	24	48	28	▲4	(▲3)	19	62	19	▲0
製造業	17	41	42	▲25	26	36	38	▲12	(▲1)	12	65	23	▲11
建設業	33	40	27	▲6	27	44	29	▲2	(11)	34	52	14	▲20
卸売業	13	44	43	▲30	27	46	27	▲0	(▲16)	15	75	10	▲5
小売業	18	52	30	▲12	19	51	30	▲11	(▲10)	18	54	28	▲10
その他産業	17	52	31	▲14	21	61	18	▲3	(▲4)	21	64	15	▲6
製品・商品在庫 (適正水準比)	過剰	適正	不足		過剰	適正	不足						
	12	79	9	3	11	81	8	-	3				
製造業	15	74	11	4	16	74	10	▲6					
建設業	8	78	14	▲6	6	85	9	▲3					
卸売業	18	76	6	12	10	80	10	▲0					
小売業	13	78	9	4	17	79	4	13					
その他産業	4	88	8	▲4	2	90	8	▲6					
損益	好転	横ばい	悪化		好転	横ばい	悪化			好転	横ばい	悪化	
	16	52	32	▲16	18	55	27	▲9	(▲5)	18	65	17	▲1
製造業	13	47	40	▲27	19	44	37	▲18	(▲7)	15	63	22	▲7
建設業	22	52	26	▲4	14	62	24	▲10	(0)	29	63	8	▲21
卸売業	8	49	43	▲35	20	51	29	▲9	(▲19)	10	78	12	▲2
小売業	16	56	28	▲12	11	64	25	▲14	(▲10)	14	65	21	▲7
その他産業	19	55	26	▲7	22	59	19	▲3	(0)	20	64	16	▲4
販売価格	上昇	横ばい	低下		上昇	横ばい	低下			上昇	横ばい	低下	
	8	72	20	▲12	12	70	18	▲6	(▲3)	13	74	13	▲0
製造業	8	76	16	▲8	12	68	20	-	▲8 (0)	11	74	15	▲4
建設業	10	71	19	▲9	10	75	15	▲5	(0)	15	77	8	▲7
卸売業	17	58	25	▲8	18	61	21	▲3	(11)	15	67	18	▲3
小売業	8	67	25	▲17	14	64	22	▲8	(▲12)	16	72	12	▲4
その他産業	5	75	20	▲15	8	78	14	▲6	(▲9)	11	77	12	▲1
仕入価格	上昇	横ばい	低下		上昇	横ばい	低下			上昇	横ばい	低下	
	37	59	4	33	38	59	3	▲35	(40)	38	60	2	▲36
製造業	46	50	4	42	47	49	4	▲43	(47)	43	53	4	▲39
建設業	44	56	0	44	37	61	2	▲35	(53)	45	55	0	▲45
卸売業	23	65	12	11	33	67	0	▲33	(29)	37	63	0	▲37
小売業	22	73	5	17	27	69	4	▲23	(25)	21	77	2	▲19
その他産業	33	62	5	28	35	63	2	▲33	(32)	36	64	0	▲36
資金繰り	楽	普通	窮屈		楽	普通	窮屈			楽	普通	窮屈	
	7	73	20	▲13	9	76	15	▲6	(▲9)	7	78	15	▲8
製造業	10	68	22	▲12	9	75	16	▲7	(▲12)	7	78	15	▲8
建設業	7	71	22	▲15	14	75	11	▲3	(▲8)	15	69	16	▲1
卸売業	3	79	18	▲15	8	89	3	▲5	(▲7)	3	92	5	▲2
小売業	2	80	18	▲16	6	68	26	▲20	(▲10)	8	69	23	▲15
その他産業	8	74	18	▲10	8	78	14	▲6	(▲6)	6	81	13	▲7
雇用人員	過剰	適正	不足		過剰	適正	不足			過剰	適正	不足	
	7	77	16	▲9	7	77	16	-	▲9 (▲7)	6	79	15	▲9
製造業	11	75	14	▲3	12	76	12	▲0	(▲2)	10	81	9	▲1
建設業	7	76	17	▲10	7	74	19	▲12	(▲7)	6	70	24	▲18
卸売業	10	87	3	▲7	3	90	7	▲4	(3)	2	88	10	▲8
小売業	8	76	16	▲8	6	75	19	▲13	(▲6)	6	77	17	▲11
その他産業	2	76	22	▲20	5	74	21	▲16	(▲15)	2	79	19	▲17

第132回 企業業況アンケート調査

回答率

単位：%

	対象企業	回答企業	回答率
製造業	147	105	71.4
食料品	76	50	65.8
繊維	3	3	100.0
木材	7	5	71.4
紙・パルプ	3	2	66.7
窯業・土石	13	10	76.9
機械・金属	18	17	94.4
電機・電子	16	11	68.8
その他	11	7	63.6
非製造業計	356	251	70.5
建設業	75	56	74.7
土木	21	17	81.0
建築	24	16	66.7
総合建設	15	11	73.3
その他	15	12	80.0
卸売業	52	41	78.8
食料品	22	16	72.7
建設資材	11	10	90.9
家電卸売	3	2	66.7
その他	16	13	81.3
小売業	85	54	63.5
百貨店・スーパー	16	8	50.0
衣料品	6	5	83.3
自動車	15	6	40.0
家電製品	4	2	50.0
石油	8	8	100.0
その他	36	25	69.4
その他	144	100	69.4
旅館・ホテル	22	18	81.8
運輸	29	21	72.4
外食	11	4	36.4
サービス	72	50	69.4
農林水産	10	7	70.0
合計(製造+非製造)	503	356	70.8

業況D. I. の推移

			全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
14年	4～6	月期	▲ 30	▲ 18	▲ 60	▲ 31	▲ 34	▲ 21
	7～9	〃	▲ 30	▲ 13	▲ 52	▲ 31	▲ 44	▲ 24
	10～12	〃	▲ 18	▲ 6	▲ 29	▲ 22	▲ 42	▲ 19
15年	1～3	〃	▲ 25	▲ 13	▲ 29	▲ 19	▲ 41	▲ 28
	4～6	〃	▲ 35	▲ 16	▲ 58	▲ 25	▲ 58	▲ 29
	7～9	〃	▲ 24	▲ 7	▲ 48	▲ 29	▲ 34	▲ 25
	10～12	〃	▲ 17	▲ 7	▲ 33	▲ 33	▲ 42	▲ 15
16年	1～3	〃	▲ 12	▲ 5	▲ 35	▲ 8	▲ 23	▲ 11
	4～6	〃	▲ 23	▲ 2	▲ 61	▲ 25	▲ 43	▲ 12
	7～9	〃	▲ 21	▲ 8	▲ 37	▲ 27	▲ 36	▲ 14
	10～12	〃	▲ 7	▲ 11	▲ 23	▲ 6	▲ 29	▲ 8
17年	1～3	〃	▲ 24	▲ 16	▲ 31	▲ 17	▲ 33	▲ 31
	4～6	〃	▲ 26	▲ 17	▲ 60	▲ 18	▲ 24	▲ 26
	7～9	〃	▲ 27	▲ 23	▲ 40	▲ 23	▲ 28	▲ 25
	10～12	〃	▲ 18	▲ 2	▲ 28	▲ 8	▲ 29	▲ 25
18年	1～3	〃	▲ 22	▲ 19	▲ 23	▲ 14	▲ 36	▲ 18
	4～6	〃	▲ 25	▲ 17	▲ 42	▲ 17	▲ 32	▲ 22
	7～9	〃	▲ 32	▲ 31	▲ 33	▲ 25	▲ 43	▲ 28
	10～12	〃	▲ 27	▲ 24	▲ 33	▲ 30	▲ 54	▲ 11
19年	1～3	〃	▲ 24	▲ 19	▲ 27	▲ 35	▲ 52	▲ 5
	4～6	〃	▲ 32	▲ 31	▲ 33	▲ 38	▲ 44	▲ 19
	7～9	〃	▲ 38	▲ 45	▲ 31	▲ 41	▲ 51	▲ 19
	10～12	〃	▲ 33	▲ 32	▲ 49	▲ 22	▲ 54	▲ 19
20年	1～3	〃	▲ 34	▲ 26	▲ 49	▲ 32	▲ 52	▲ 26
	4～6	〃	▲ 46	▲ 45	▲ 66	▲ 42	▲ 63	▲ 29
	7～9	〃	▲ 51	▲ 42	▲ 68	▲ 56	▲ 74	▲ 38
	10～12	〃	▲ 51	▲ 42	▲ 66	▲ 48	▲ 76	▲ 39
21年	1～3	〃	▲ 53	▲ 48	▲ 63	▲ 38	▲ 71	▲ 45
	4～6	〃	▲ 56	▲ 59	▲ 65	▲ 42	▲ 63	▲ 48
	7～9	〃	▲ 46	▲ 45	▲ 53	▲ 38	▲ 42	▲ 49
	10～12	〃	▲ 43	▲ 33	▲ 45	▲ 56	▲ 50	▲ 43
22年	1～3	〃	▲ 36	▲ 29	▲ 43	▲ 37	▲ 35	▲ 38
	4～6	〃	▲ 40	▲ 30	▲ 46	▲ 48	▲ 46	▲ 41
	7～9	〃	▲ 42	▲ 41	▲ 59	▲ 42	▲ 39	▲ 41
	10～12	〃	▲ 34	▲ 23	▲ 46	▲ 31	▲ 50	▲ 32
23年	1～3	〃	▲ 31	▲ 30	▲ 33	▲ 21	▲ 30	▲ 37
	4～6	〃	▲ 29	▲ 22	▲ 44	▲ 55	▲ 25	▲ 17
	7～9	〃	▲ 30	▲ 29	▲ 41	▲ 31	▲ 46	▲ 19
	10～12	〃	▲ 20	▲ 19	▲ 36	▲ 21	▲ 37	▲ 3
24年	1～3	〃	▲ 19	▲ 23	▲ 25	▲ 14	▲ 32	▲ 9
	4～6	〃	▲ 25	▲ 22	▲ 45	▲ 20	▲ 42	▲ 13
	7～9	〃	▲ 28	▲ 32	▲ 26	▲ 28	▲ 31	▲ 26
	10～12	〃	▲ 23	▲ 23	▲ 20	▲ 13	▲ 40	▲ 20
25年	1～3	〃	▲ 21	▲ 34	▲ 4	▲ 29	▲ 21	▲ 15
	4～6	〃	▲ 16	▲ 27	▲ 6	▲ 17	▲ 31	▲ 3
	7～9	月期見通し	▲ 10	▲ 18	▲ 11	▲ 5	▲ 25	▲ 9

(注)D. I. =「良い」-「悪い」

売上・完工高D. I. の推移

			全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
14年	4～6	月期	▲ 26	▲ 15	▲ 56	▲ 32	▲ 21	▲ 21
	7～9	"	▲ 18	▲ 7	▲ 46	▲ 25	▲ 20	▲ 22
	10～12	"	▲ 18	▲ 2	▲ 25	▲ 14	▲ 26	▲ 33
15年	1～3	"	▲ 21	▲ 8	▲ 50	▲ 10	▲ 15	▲ 36
	4～6	"	▲ 23	▲ 5	▲ 45	▲ 7	▲ 44	▲ 26
	7～9	"	▲ 13	▲ 0	▲ 35	▲ 17	▲ 18	▲ 14
	10～12	"	▲ 17	▲ 1	▲ 34	▲ 25	▲ 21	▲ 26
16年	1～3	"	▲ 3	▲ 30	▲ 43	▲ 4	▲ 14	▲ 10
	4～6	"	▲ 10	▲ 7	▲ 39	▲ 10	▲ 28	▲ 1
	7～9	"	▲ 9	▲ 2	▲ 39	▲ 17	▲ 24	▲ 6
	10～12	"	▲ 3	▲ 12	▲ 31	▲ 10	▲ 14	▲ 12
17年	1～3	"	▲ 21	▲ 22	▲ 41	▲ 7	▲ 18	▲ 19
	4～6	"	▲ 12	▲ 9	▲ 43	▲ 7	▲ 7	▲ 20
	7～9	"	▲ 17	▲ 21	▲ 40	▲ 13	▲ 3	▲ 12
	10～12	"	▲ 12	▲ 12	▲ 30	▲ 9	▲ 5	▲ 16
18年	1～3	"	▲ 13	▲ 18	▲ 31	▲ 16	▲ 6	▲ 3
	4～6	"	▲ 15	▲ 17	▲ 33	▲ 15	▲ 11	▲ 8
	7～9	"	▲ 18	▲ 22	▲ 11	▲ 25	▲ 17	▲ 11
	10～12	"	▲ 20	▲ 18	▲ 28	▲ 33	▲ 30	▲ 7
19年	1～3	"	▲ 13	▲ 18	▲ 9	▲ 31	▲ 17	▲ 8
	4～6	"	▲ 22	▲ 20	▲ 36	▲ 29	▲ 23	▲ 15
	7～9	"	▲ 27	▲ 31	▲ 34	▲ 35	▲ 28	▲ 14
	10～12	"	▲ 23	▲ 8	▲ 45	▲ 22	▲ 50	▲ 13
20年	1～3	"	▲ 24	▲ 10	▲ 32	▲ 20	▲ 45	▲ 27
	4～6	"	▲ 27	▲ 15	▲ 49	▲ 27	▲ 44	▲ 22
	7～9	"	▲ 35	▲ 23	▲ 50	▲ 38	▲ 50	▲ 28
	10～12	"	▲ 36	▲ 28	▲ 46	▲ 29	▲ 59	▲ 27
21年	1～3	"	▲ 50	▲ 44	▲ 40	▲ 38	▲ 74	▲ 50
	4～6	"	▲ 55	▲ 53	▲ 56	▲ 52	▲ 69	▲ 50
	7～9	"	▲ 49	▲ 53	▲ 36	▲ 38	▲ 57	▲ 50
	10～12	"	▲ 47	▲ 39	▲ 38	▲ 65	▲ 49	▲ 53
22年	1～3	"	▲ 31	▲ 20	▲ 37	▲ 39	▲ 35	▲ 36
	4～6	"	▲ 28	▲ 23	▲ 30	▲ 8	▲ 36	▲ 35
	7～9	"	▲ 30	▲ 26	▲ 38	▲ 19	▲ 31	▲ 33
	10～12	"	▲ 24	▲ 25	▲ 41	▲ 5	▲ 41	▲ 14
23年	1～3	"	▲ 26	▲ 26	▲ 31	▲ 23	▲ 22	▲ 25
	4～6	"	▲ 21	▲ 9	▲ 31	▲ 49	▲ 25	▲ 15
	7～9	"	▲ 23	▲ 27	▲ 29	▲ 23	▲ 46	▲ 7
	10～12	"	▲ 10	▲ 10	▲ 30	▲ 10	▲ 14	▲ 3
24年	1～3	"	▲ 8	▲ 18	▲ 17	▲ 13	▲ 17	▲ 4
	4～6	"	▲ 16	▲ 12	▲ 25	▲ 3	▲ 34	▲ 9
	7～9	"	▲ 15	▲ 14	▲ 26	▲ 0	▲ 15	▲ 19
	10～12	"	▲ 14	▲ 16	▲ 5	▲ 0	▲ 27	▲ 16
25年	1～3	"	▲ 16	▲ 25	▲ 6	▲ 30	▲ 12	▲ 14
	4～6	"	▲ 4	▲ 12	▲ 2	▲ 0	▲ 11	▲ 3
	7～9	月期見通し	▲ 0	▲ 11	▲ 20	▲ 5	▲ 10	▲ 6

(注)D. I. =「増加」-「減少」

損益D. I. の推移

			全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
14年	4～6	月期	▲ 13	0	▲ 42	▲ 19	▲ 8	▲ 9
	7～9	"	▲ 7	8	▲ 33	▲ 12	▲ 3	▲ 12
	10～12	"	▲ 11	7	▲ 19	▲ 16	▲ 20	▲ 19
15年	1～3	"	▲ 12	▲ 1	▲ 29	▲ 17	▲ 3	▲ 18
	4～6	"	▲ 13	▲ 2	▲ 25	▲ 19	▲ 16	▲ 13
	7～9	"	▲ 10	3	▲ 25	▲ 20	▲ 14	▲ 13
	10～12	"	▲ 11	4	▲ 30	▲ 18	▲ 13	▲ 15
16年	1～3	"	▲ 1	16	▲ 31	▲ 2	▲ 7	2
	4～6	"	▲ 9	2	▲ 45	▲ 12	▲ 13	3
	7～9	"	▲ 7	6	▲ 35	▲ 9	▲ 10	▲ 2
	10～12	"	▲ 5	2	▲ 28	▲ 6	▲ 5	▲ 13
17年	1～3	"	▲ 18	▲ 11	▲ 41	0	▲ 20	▲ 26
	4～6	"	▲ 12	▲ 7	▲ 42	2	0	▲ 20
	7～9	"	▲ 16	▲ 17	▲ 33	▲ 15	▲ 4	▲ 14
	10～12	"	▲ 13	▲ 11	▲ 30	5	▲ 9	▲ 17
18年	1～3	"	▲ 23	▲ 22	▲ 36	▲ 22	▲ 19	▲ 20
	4～6	"	▲ 22	▲ 21	▲ 25	▲ 9	▲ 35	▲ 17
	7～9	"	▲ 28	▲ 36	▲ 24	▲ 14	▲ 40	▲ 22
	10～12	"	▲ 23	▲ 16	▲ 32	▲ 19	▲ 42	▲ 19
19年	1～3	"	▲ 19	▲ 12	▲ 32	▲ 35	▲ 30	▲ 3
	4～6	"	▲ 18	▲ 16	▲ 18	▲ 30	▲ 23	▲ 13
	7～9	"	▲ 24	▲ 29	▲ 27	▲ 25	▲ 28	▲ 13
	10～12	"	▲ 31	▲ 31	▲ 38	▲ 21	▲ 58	▲ 13
20年	1～3	"	▲ 29	▲ 25	▲ 36	▲ 29	▲ 40	▲ 23
	4～6	"	▲ 33	▲ 33	▲ 51	▲ 12	▲ 50	▲ 26
	7～9	"	▲ 39	▲ 35	▲ 55	▲ 28	▲ 48	▲ 35
	10～12	"	▲ 46	▲ 37	▲ 67	▲ 41	▲ 53	▲ 42
21年	1～3	"	▲ 41	▲ 41	▲ 51	▲ 23	▲ 53	▲ 31
	4～6	"	▲ 38	▲ 42	▲ 50	▲ 26	▲ 33	▲ 35
	7～9	"	▲ 26	▲ 28	▲ 39	▲ 23	▲ 15	▲ 21
	10～12	"	▲ 26	▲ 18	▲ 30	▲ 32	▲ 15	▲ 35
22年	1～3	"	▲ 20	▲ 11	▲ 32	▲ 20	▲ 17	▲ 27
	4～6	"	▲ 20	▲ 17	▲ 20	3	▲ 25	▲ 32
	7～9	"	▲ 22	▲ 19	▲ 30	▲ 17	▲ 21	▲ 27
	10～12	"	▲ 22	▲ 18	▲ 46	▲ 13	▲ 36	▲ 10
23年	1～3	"	▲ 24	▲ 19	▲ 29	▲ 26	▲ 17	▲ 29
	4～6	"	▲ 15	▲ 8	▲ 31	▲ 34	▲ 12	▲ 10
	7～9	"	▲ 24	▲ 24	▲ 28	▲ 30	▲ 40	▲ 11
	10～12	"	▲ 10	▲ 17	▲ 19	▲ 8	▲ 17	6
24年	1～3	"	▲ 14	▲ 24	▲ 20	0	▲ 19	2
	4～6	"	▲ 16	▲ 15	▲ 33	▲ 7	▲ 12	▲ 16
	7～9	"	▲ 17	▲ 16	▲ 21	▲ 16	▲ 10	▲ 21
	10～12	"	▲ 15	▲ 20	▲ 9	▲ 8	▲ 19	▲ 15
25年	1～3	"	▲ 16	▲ 27	▲ 4	▲ 35	▲ 12	▲ 7
	4～6	"	▲ 9	▲ 18	▲ 10	▲ 9	▲ 14	3
	7～9	月期見通し	▲ 1	▲ 7	▲ 21	▲ 2	▲ 7	4

(注)D. I. =「好転」-「悪化」

資金繰りD. I. の推移

			全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
14年	4～6	月期	▲ 6	▲ 2	▲ 7	▲ 4	▲ 6	▲ 12
	7～9	〃	▲ 12	▲ 5	▲ 17	▲ 12	▲ 13	▲ 17
	10～12	〃	▲ 10	▲ 4	▲ 2	▲ 15	▲ 19	▲ 22
15年	1～3	〃	▲ 6	▲ 14	▲ 11	▲ 13	▲ 13	▲ 13
	4～6	〃	▲ 5	▲ 4	▲ 8	▲ 17	▲ 17	▲ 23
	7～9	〃	▲ 7	▲ 1	▲ 6	▲ 4	▲ 15	▲ 17
	10～12	〃	▲ 9	▲ 1	▲ 17	▲ 4	▲ 17	▲ 19
16年	1～3	〃	▲ 8	▲ 5	▲ 17	▲ 4	▲ 19	▲ 7
	4～6	〃	▲ 3	▲ 8	▲ 5	▲ 2	▲ 20	▲ 8
	7～9	〃	▲ 5	▲ 4	▲ 14	▲ 2	▲ 13	▲ 8
	10～12	〃	▲ 3	▲ 1	▲ 0	▲ 3	▲ 13	▲ 4
17年	1～3	〃	▲ 6	▲ 4	▲ 11	▲ 0	▲ 15	▲ 14
	4～6	〃	▲ 5	▲ 0	▲ 8	▲ 5	▲ 13	▲ 14
	7～9	〃	▲ 12	▲ 15	▲ 10	▲ 4	▲ 16	▲ 10
	10～12	〃	▲ 12	▲ 10	▲ 9	▲ 7	▲ 20	▲ 17
18年	1～3	〃	▲ 9	▲ 11	▲ 5	▲ 5	▲ 26	▲ 6
	4～6	〃	▲ 7	▲ 5	▲ 2	▲ 2	▲ 17	▲ 7
	7～9	〃	▲ 11	▲ 11	▲ 4	▲ 0	▲ 24	▲ 13
	10～12	〃	▲ 13	▲ 9	▲ 13	▲ 0	▲ 28	▲ 13
19年	1～3	〃	▲ 11	▲ 14	▲ 6	▲ 0	▲ 28	▲ 4
	4～6	〃	▲ 7	▲ 6	▲ 4	▲ 7	▲ 24	▲ 8
	7～9	〃	▲ 13	▲ 13	▲ 5	▲ 14	▲ 24	▲ 11
	10～12	〃	▲ 16	▲ 12	▲ 19	▲ 5	▲ 35	▲ 9
20年	1～3	〃	▲ 18	▲ 14	▲ 23	▲ 8	▲ 25	▲ 17
	4～6	〃	▲ 20	▲ 16	▲ 25	▲ 22	▲ 34	▲ 14
	7～9	〃	▲ 26	▲ 20	▲ 27	▲ 23	▲ 46	▲ 18
	10～12	〃	▲ 24	▲ 22	▲ 31	▲ 20	▲ 33	▲ 18
21年	1～3	〃	▲ 21	▲ 24	▲ 8	▲ 14	▲ 39	▲ 17
	4～6	〃	▲ 23	▲ 22	▲ 22	▲ 19	▲ 36	▲ 15
	7～9	〃	▲ 17	▲ 14	▲ 15	▲ 9	▲ 28	▲ 17
	10～12	〃	▲ 17	▲ 12	▲ 12	▲ 15	▲ 29	▲ 20
22年	1～3	〃	▲ 16	▲ 7	▲ 19	▲ 10	▲ 34	▲ 15
	4～6	〃	▲ 11	▲ 2	▲ 10	▲ 2	▲ 38	▲ 11
	7～9	〃	▲ 12	▲ 6	▲ 12	▲ 5	▲ 27	▲ 14
	10～12	〃	▲ 9	▲ 5	▲ 5	▲ 10	▲ 25	▲ 7
23年	1～3	〃	▲ 13	▲ 2	▲ 23	▲ 5	▲ 20	▲ 19
	4～6	〃	▲ 7	▲ 2	▲ 9	▲ 6	▲ 20	▲ 9
	7～9	〃	▲ 9	▲ 4	▲ 8	▲ 10	▲ 23	▲ 6
	10～12	〃	▲ 10	▲ 10	▲ 16	▲ 7	▲ 20	▲ 2
24年	1～3	〃	▲ 10	▲ 8	▲ 9	▲ 3	▲ 22	▲ 7
	4～6	〃	▲ 12	▲ 8	▲ 14	▲ 8	▲ 25	▲ 7
	7～9	〃	▲ 9	▲ 10	▲ 6	▲ 0	▲ 18	▲ 7
	10～12	〃	▲ 10	▲ 9	▲ 13	▲ 2	▲ 24	▲ 8
25年	1～3	〃	▲ 13	▲ 12	▲ 15	▲ 15	▲ 16	▲ 10
	4～6	〃	▲ 6	▲ 7	▲ 3	▲ 5	▲ 20	▲ 6
	7～9	月期見通し	▲ 8	▲ 8	▲ 1	▲ 2	▲ 15	▲ 7

(注)D. I. =「楽」-「窮屈」

第132回

業況D.I.

	24年4～6月期	25年1～3月期	25年4～6月期		25年7～9月期
	前年同期	前期	今期見通し	今期実績	来期見通し
全業種	▲ 25	▲ 21	▲ 10	▲ 16	▲ 10
製造業	▲ 22	▲ 34	▲ 15	▲ 27	▲ 18
食料品	▲ 29	▲ 46	▲ 15	▲ 42	▲ 28
繊維	▲ 33	▲ 25	0	▲ 67	0
木材	0	0	0	0	20
紙・パルプ	0	▲ 50	0	50	50
窯業・土石	30	44	▲ 11	30	10
機械・金属	▲ 30	▲ 13	▲ 8	▲ 17	▲ 18
電機・電子	8	▲ 67	▲ 44	▲ 27	▲ 10
その他	▲ 78	▲ 67	▲ 33	▲ 43	▲ 57
建設業	▲ 45	▲ 4	0	▲ 6	11
土木	▲ 40	0	▲ 12	11	11
建築	▲ 46	▲ 6	32	7	47
総合建設	▲ 33	▲ 20	▲ 33	▲ 27	▲ 27
その他	▲ 58	8	0	▲ 27	0
卸売業	▲ 20	▲ 29	▲ 18	▲ 17	▲ 5
食料品	▲ 15	▲ 56	▲ 41	▲ 50	▲ 18
建設資材	▲ 10	0	▲ 12	10	20
家電卸売	0	50	0	▲ 50	0
その他	▲ 39	▲ 18	9	8	▲ 8
小売業	▲ 42	▲ 21	▲ 15	▲ 31	▲ 25
百貨店・スーパー	▲ 67	▲ 56	▲ 22	▲ 57	▲ 29
衣料品	▲ 75	▲ 20	0	▲ 40	▲ 50
自動車	0	33	0	▲ 50	▲ 33
家電製品	▲ 100	▲ 100	0	▲ 50	▲ 50
石油・ガス	▲ 37	0	▲ 33	▲ 38	0
その他	▲ 37	▲ 21	▲ 17	▲ 12	▲ 24
その他	▲ 13	▲ 15	▲ 5	▲ 3	▲ 9
旅館・ホテル	16	▲ 6	▲ 6	6	▲ 5
運輸・通信	▲ 8	▲ 16	▲ 16	0	▲ 18
外食	▲ 16	0	40	▲ 25	▲ 25
その他サービス	▲ 24	▲ 12	▲ 4	▲ 8	▲ 8

第132回

売上・完工高D.I.

	24年4～6月期	25年1～3月期	25年4～6月期		25年7～9月期
	前年同期	前期	今期見通し	今期実績	来期見通し
全業種	▲ 16	▲ 16	▲ 3	▲ 4	0
製造業	▲ 12	▲ 25	▲ 1	▲ 12	▲ 11
食料品	▲ 4	▲ 35	5	▲ 26	▲ 20
繊維	▲ 33	0	25	▲ 34	0
木材	▲ 25	0	15	20	20
紙・パルプ	▲ 50	▲ 50	0	50	0
窯業・土石	30	11	11	50	10
機械・金属	▲ 24	▲ 6	0	0	▲ 17
電機・電子	0	▲ 34	▲ 44	▲ 20	18
その他	▲ 89	▲ 56	▲ 45	▲ 43	▲ 43
建設業	▲ 25	6	11	▲ 2	20
土木	▲ 20	19	20	35	17
建築	8	0	31	0	50
総合建設	▲ 45	▲ 20	▲ 11	▲ 9	18
その他	▲ 50	16	▲ 8	▲ 50	▲ 17
卸売業	▲ 3	▲ 30	▲ 16	0	5
食料品	22	▲ 48	▲ 33	▲ 31	0
建設資材	0	13	0	50	20
家電卸売	0	50	0	▲ 50	0
その他	▲ 39	45	0	8	0
小売業	▲ 34	▲ 12	▲ 10	▲ 11	▲ 10
百貨店・スーパー	▲ 38	▲ 56	▲ 13	▲ 12	▲ 12
衣料品	▲ 100	0	0	▲ 20	0
自動車	14	33	0	▲ 16	▲ 16
家電製品	▲ 100	▲ 100	0	▲ 50	▲ 100
石油・ガス	▲ 37	▲ 16	▲ 16	▲ 12	15
その他	▲ 29	0	▲ 13	▲ 4	▲ 12
その他	▲ 9	▲ 14	▲ 4	3	6
旅館・ホテル	7	▲ 11	▲ 22	0	▲ 11
運輸・通信	22	16	0	10	0
外食	0	▲ 20	20	▲ 25	25
その他サービス	▲ 33	▲ 13	▲ 3	2	10

第132回

損益D.I.

	24年4～6月期	25年1～3月期	25年4～6月期		25年7～9月期
	前年同期	前期	今期見通し	今期実績	来期見通し
全業種	▲ 16	▲ 16	▲ 5	▲ 9	1
製造業	▲ 15	▲ 27	▲ 7	▲ 18	▲ 7
食料品	▲ 14	▲ 49	▲ 9	▲ 27	▲ 13
繊維	▲ 33	0	25	▲ 67	▲ 33
木材	▲ 50	0	▲ 14	0	20
紙・パルプ	▲ 50	0	100	100	100
窯業・土石	20	33	▲ 11	40	10
機械・金属	▲ 31	▲ 6	7	▲ 11	▲ 5
電機・電子	15	▲ 25	▲ 50	▲ 30	0
その他	▲ 56	▲ 33	▲ 22	▲ 57	▲ 57
建設業	▲ 33	▲ 4	0	▲ 10	21
土木	▲ 20	0	13	12	20
建築	▲ 24	0	0	▲ 12	38
総合建設	▲ 22	▲ 20	▲ 40	▲ 18	▲ 10
その他	▲ 67	0	17	▲ 25	27
卸売業	▲ 7	▲ 35	▲ 19	▲ 9	▲ 2
食料品	15	▲ 53	▲ 44	▲ 44	▲ 12
建設資材	0	0	0	20	10
家電卸売	0	0	0	0	0
その他	▲ 46	▲ 40	0	8	0
小売業	▲ 12	▲ 12	▲ 10	▲ 14	▲ 7
百貨店・スーパー	▲ 45	▲ 56	▲ 22	▲ 25	0
衣料品	25	0	0	0	0
自動車	29	33	0	▲ 20	▲ 40
家電製品	▲ 100	▲ 100	50	▲ 50	▲ 50
石油・ガス	▲ 12	▲ 16	▲ 33	▲ 25	25
その他	▲ 9	0	▲ 8	▲ 4	▲ 12
その他	▲ 16	▲ 7	0	3	4
旅館・ホテル	16	▲ 11	▲ 5	▲ 5	▲ 5
運輸・通信	0	▲ 16	▲ 6	0	▲ 11
外食	▲ 33	▲ 20	0	0	▲ 25
その他サービス	▲ 32	▲ 13	6	4	13

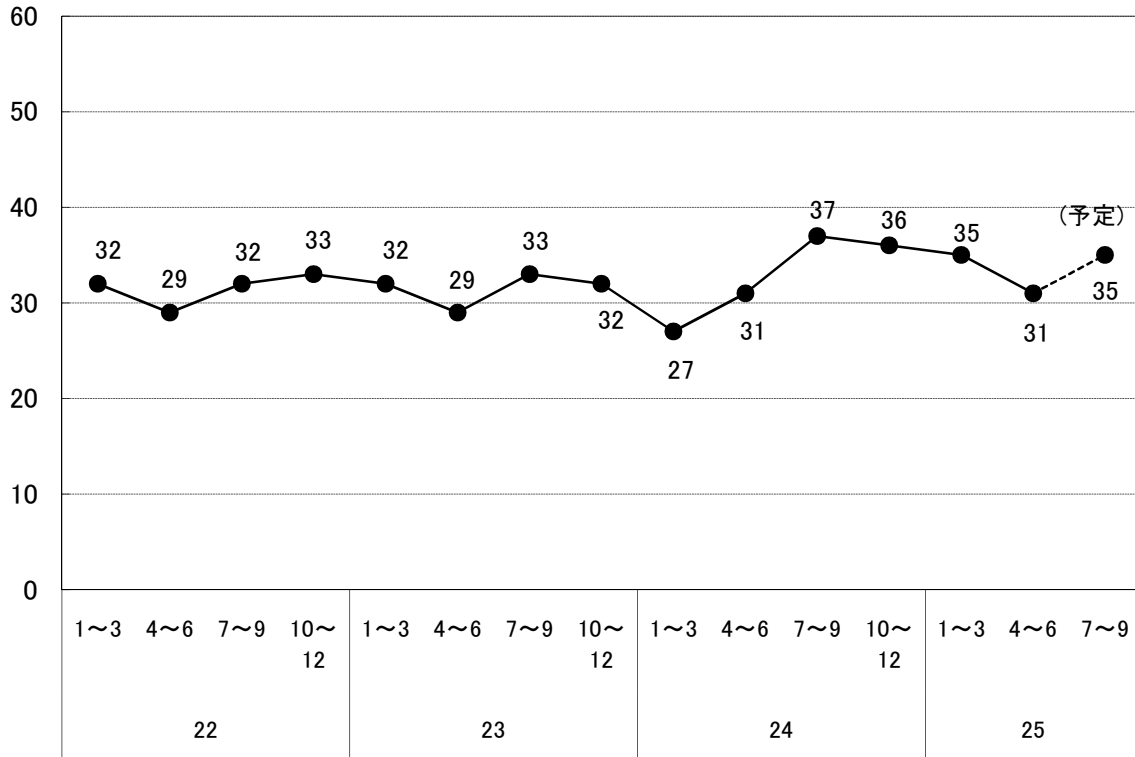
第132回

資金繰りD.I.

	24年4～6月期	25年1～3月期	25年4～6月期		25年7～9月期
	前年同期	前期	今期見通し	今期実績	来期見通し
全業種	▲ 12	▲ 13	▲ 9	▲ 6	▲ 8
製造業	▲ 8	▲ 12	▲ 12	▲ 7	▲ 8
食料品	▲ 6	▲ 17	▲ 14	▲ 6	▲ 8
繊維	0	0	0	0	0
木材	▲ 25	▲ 17	▲ 14	▲ 20	▲ 20
紙・パルプ	0	0	0	0	0
窯業・土石	0	11	0	10	▲ 10
機械・金属	▲ 38	▲ 7	▲ 14	▲ 17	▲ 6
電機・電子	8	▲ 22	▲ 22	▲ 9	▲ 9
その他	▲ 11	0	0	▲ 15	▲ 15
建設業	▲ 14	▲ 15	▲ 8	3	▲ 1
土木	▲ 33	▲ 31	▲ 19	11	0
建築	7	13	25	13	19
総合建設	▲ 22	▲ 40	▲ 44	▲ 18	▲ 36
その他	▲ 9	▲ 9	▲ 8	0	0
卸売業	▲ 8	▲ 15	▲ 7	5	▲ 2
食料品	▲ 15	▲ 28	▲ 18	6	▲ 6
建設資材	0	0	0	10	0
家電卸売	0	0	0	0	0
その他	▲ 7	▲ 10	0	0	0
小売業	▲ 25	▲ 16	▲ 10	▲ 20	▲ 15
百貨店・スーパー	▲ 11	▲ 33	▲ 22	▲ 25	▲ 25
衣料品	▲ 75	▲ 40	▲ 40	▲ 80	▲ 75
自動車	▲ 29	▲ 17	▲ 17	▲ 17	▲ 17
家電製品	▲ 50	▲ 50	0	▲ 50	▲ 50
石油・ガス	▲ 13	0	0	▲ 13	▲ 13
その他	▲ 20	▲ 5	0	▲ 8	0
その他	▲ 7	▲ 10	▲ 6	▲ 6	▲ 7
旅館・ホテル	0	6	6	6	0
運輸・通信	▲ 13	▲ 26	▲ 21	▲ 6	▲ 11
外食	▲ 16	▲ 40	▲ 40	▲ 25	▲ 25
その他サービス	▲ 2	▲ 2	0	▲ 5	▲ 6

(%)

設備投資実施割合の推移



第132回

設備投資

単位:%

		全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他	
25年 4 6 月	実施した	31	40	24	22	23	34	
	投資目的	生産・販売能力増強	51	31	62	33	75	65
		省力化、合理化、省エネ	42	51	39	44	25	38
		経営多角化	11	5	23	33	17	6
		新製品等の研究開発	5	13	0	0	0	0
		その他	15	23	0	11	8	15
実施しなかった	69	60	76	78	77	66		
25年 7 9 月	実施予定	35	43	22	25	38	35	
	投資目的	生産・販売能力増強	48	36	58	60	56	52
		省力化、合理化、省エネ	38	41	33	20	39	39
		経営多角化	3	0	25	10	0	0
		新製品等の研究開発	9	18	0	20	0	0
		その他	21	25	0	20	17	24
実施予定なし	65	57	78	75	62	65		

(注) 計数は構成割合、投資目的は複数回答。

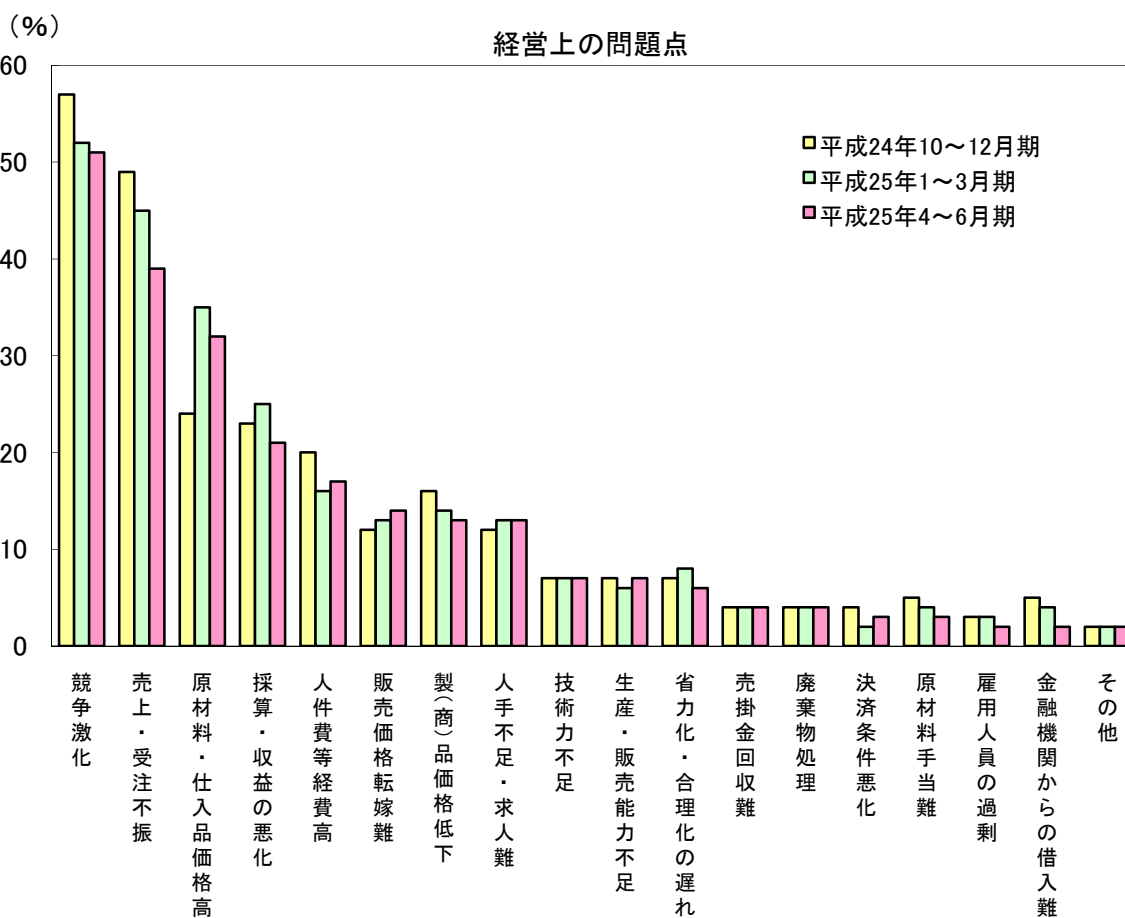
設備投資実施割合の推移

単位：%

			全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
14年	4～6	月期	30	33	15	28	35	35
	7～9	〃	33	42	22	28	35	30
	10～12	〃	31	37	21	28	27	40
15年	1～3	〃	30	40	18	28	24	31
	4～6	〃	32	34	14	40	30	38
	7～9	〃	33	38	21	30	29	37
	10～12	〃	33	43	26	25	22	38
16年	1～3	〃	31	45	7	28	30	30
	4～6	〃	31	38	33	21	24	33
	7～9	〃	35	43	12	24	33	50
	10～12	〃	33	36	21	23	36	39
17年	1～3	〃	31	35	15	30	24	41
	4～6	〃	35	42	26	28	29	39
	7～9	〃	39	44	19	35	40	46
	10～12	〃	48	59	27	50	39	55
18年	1～3	〃	39	48	16	39	40	42
	4～6	〃	35	45	15	28	33	40
	7～9	〃	34	43	11	27	35	41
	10～12	〃	44	50	28	35	44	50
19年	1～3	〃	43	50	30	42	41	43
	4～6	〃	36	48	20	31	28	40
	7～9	〃	42	46	24	38	40	49
	10～12	〃	44	58	25	24	42	48
20年	1～3	〃	40	50	14	37	38	44
	4～6	〃	38	45	11	27	42	45
	7～9	〃	43	52	22	33	40	47
	10～12	〃	39	49	17	26	29	48
21年	1～3	〃	39	55	21	29	32	37
	4～6	〃	32	38	14	26	29	37
	7～9	〃	34	42	13	25	28	41
	10～12	〃	31	40	13	21	27	34
22年	1～3	〃	32	43	14	18	27	34
	4～6	〃	29	46	16	18	15	28
	7～9	〃	32	48	26	23	17	29
	10～12	〃	33	35	27	28	19	43
23年	1～3	〃	32	45	12	23	27	35
	4～6	〃	29	35	13	18	21	38
	7～9	〃	33	30	22	43	27	41
	10～12	〃	32	35	23	18	23	42
24年	1～3	〃	27	30	10	32	27	29
	4～6	〃	31	41	18	18	24	36
	7～9	〃	37	45	23	26	30	45
	10～12	〃	36	42	24	24	34	43
25年	1～3	〃	35	44	24	26	37	35
	4～6	〃	31	40	24	22	23	34
	7～9	月期見通し	35	43	22	25	38	35

単位：%

	全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他
競争激化	51	30	71	62	78	43
売上・受注不振	39	47	40	35	43	30
原材料・仕入品価格高	32	48	25	30	10	31
採算・収益の悪化	21	20	29	27	18	16
人件費等各種経費高	17	6	21	16	24	24
販売価格転嫁難	14	19	6	19	12	12
製(商)品価格低下	13	20	8	11	10	12
人手不足・求人難	13	7	21	3	6	22
生産・販売能力不足	7	8	2	8	12	4
技術力不足	7	9	12	5	8	4
省力化・合理化の遅れ	6	13	2	0	2	6
売掛金回収難	4	7	2	3	4	2
廃棄物処理	4	8	2	3	2	2
決済条件悪化	3	5	4	3	2	1
原材料手当難	3	10	0	0	0	1
金融機関からの借入難	2	2	4	0	4	2
雇用人員の過剰	2	2	4	0	2	2
その他	2	2	0	0	0	3



為替相場動向について

①昨年末からの円安傾向が業績に与える影響

【大分類】

(単位:%)

	全産業					
		製造業	建設業	卸売業	小売業	その他
プラス	2	3	0	3	0	3
ややプラス	5	8	0	3	8	4
影響はない	51	44	56	51	49	57
ややマイナス	28	27	36	31	36	19
マイナス	14	19	7	13	8	16
【円安局面】 D. I. (平成25年6月)	▲ 35	▲ 35	▲ 43	▲ 38	▲ 36	▲ 28
【円高局面】 D. I. (平成23年9月)	▲ 7	▲ 7	▲ 5	▲ 7	▲ 8	▲ 4
【円高局面】 D. I. (平成22年9月)	▲ 10	▲ 20	4	▲ 5	▲ 12	▲ 7

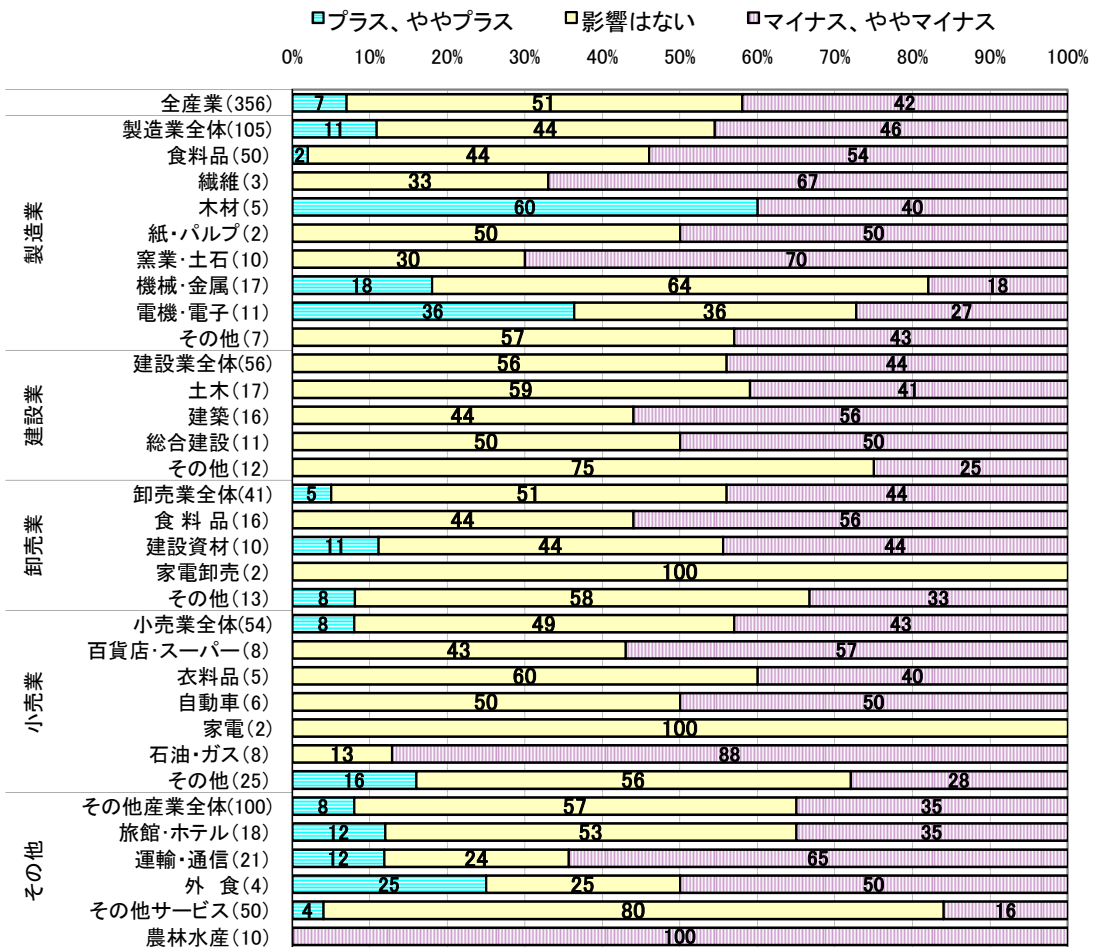
円相場 対ドル(円)
97.4
76.8
84.4

回答数(参考)	356	105	56	41	54	100
---------	-----	-----	----	----	----	-----

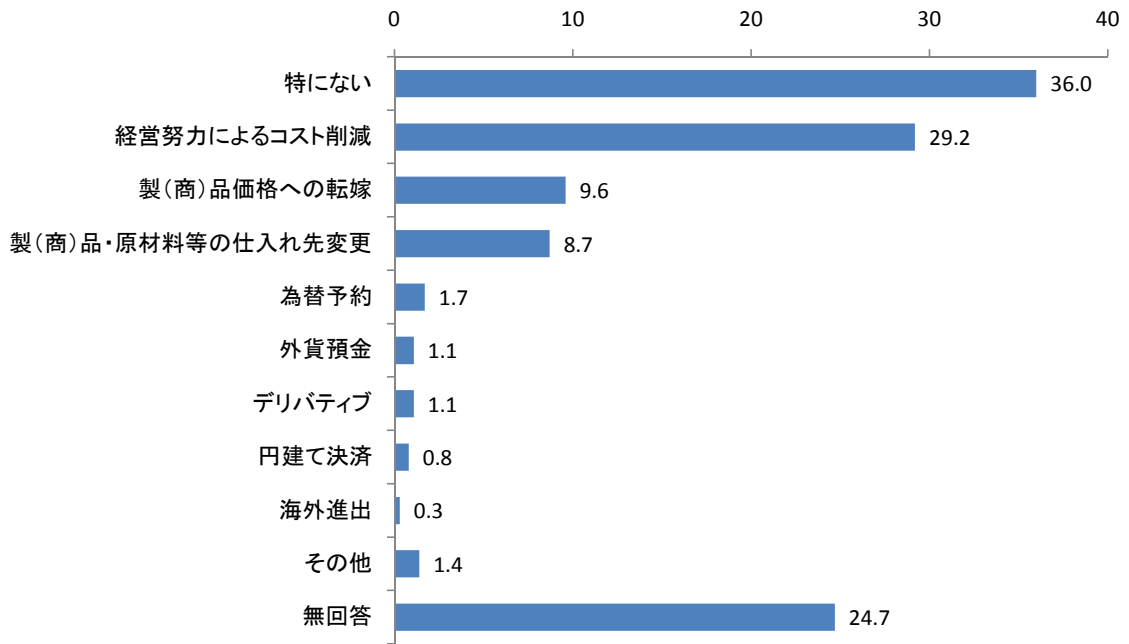
注)D. I. は「プラス」と「ややプラス」の合計-「マイナス」と「ややマイナス」の合計、いずれも回答企業割合

注)計数は構成割合

【中分類】

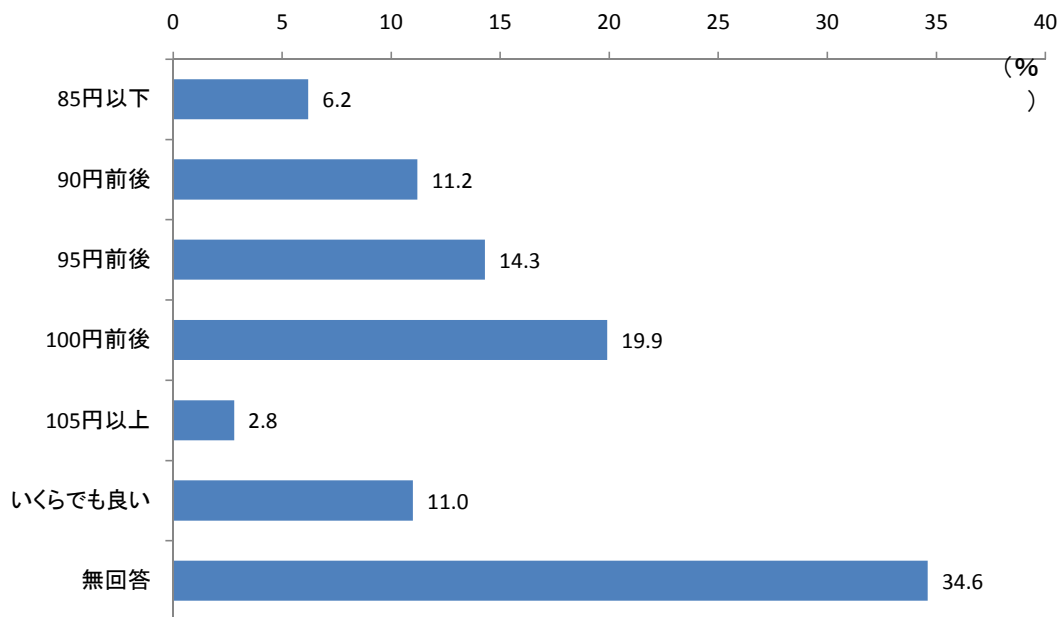


②為替変動による業績への影響を軽減するためにしている取り組み



(注)複数回答

③望ましい為替水準(対ドルの円相場)



業種		意見
製造業	食料品	将来の景気好転が予想されるが、現在は好不調の転換期にあり、消費者は増税等の不安から購入意欲が減退している。消費者が景気を実感できるまで現状が続くものと思われる。 今年3月頃より市場の動きが悪いように感じる。
	木材	木材利用ポイント制度が7月から始まる。生産増、売り上げ増を期待している。
	窯業・土石	生コン業界の業況は良い。
	電機・電子	アベノミクス効果が輸入原材料の高騰という悪影響に働いている。
	その他	日本での製造数は減少するのみ。東南アジアなどコストの安いほうへ生産数を多く取られる。人員削減を思考中。
建設業	土木	建設業界の見通しは明るい。
		現在のところ公共工事の発注は期待したほど増えていない。
	建築	その場しのぎ的な政策(金融円滑化法)が期限を迎えたことに影響を受け、売掛債権回収に不安が広がっている。
		消費税駆け込みの対応に追われている。
		消費税アップ前で業績は良いが、アップ後はどうなるのか不安。 材料費などの高騰が工事入札価格に反映されていない。
	その他	太陽光発電の受注が増え、売上増につながると予想される(1~2年)。
		業者の数に対して発注件数が少なく、受注が難しい。
アベノミクスによる効果は現時点ではない。今後の動向に注視する。		
卸売業	食料品	地元のホテル等バンケットが低迷していると思われる。若者の消費(結婚式、同窓会)が少なくなっているのではないかと心配。
	建設資材	国の事業取り組みが減少。農家の資材投資も減少している。
		景況感が良い。鉄スクラップの相場がやや停滞しているので今後の売り上げ、仕入れ単価にどう影響するか心配。
小売業	石油	地下タンク40年問題や後継者不足で廃業が増えるだろう。
	その他	アベノミクス効果を期待していたが、全く影響が無い。
		ただ安いものだけでなく良い物(品質・技術・専門性)を求める人が以前より増えてきているように思う。
		消費税率アップ後は業績は必ず落ち込むので、いかにそれ(業績の落ち込み)を最小限にするかが課題。 若者市場への参入を考えているが、他県でのショッピング(県外流出)などで動きが弱いと感じる。
その他産業	旅館・ホテル	円安により海外のお客様が増加傾向。だが、依然として競合が厳しい。
	運輸	上海からの団体が増えてきた。台湾からの安定的な旅行も受注。マレーシア、タイからの訪日ビザが緩和され期待が大きい。関東エリアからの入り込みが好調。
	外食産業	鹿児島空港においては海外観光客、旅行客の減少が目立っている(特に国際問題をかかえている中国、韓国)。
		アベノミクス効果はまだ出ていないが、効果が外食にも向いてくれることを期待している。
	サービス	免許を希望する若者が激減する中、それ以外の収益(企業教育等)を模索中。電気料、燃料費の値上げと益々経費がかかり大変。
		土木不人気で人材確保が大きな問題。技術者の高齢化もあり、人材確保、育成は急務。
		補正予算の執行で官公庁からの業務発注量が増加している。
		県外大手コンサル会社の地方進出で将来が不安。
		価格競争が激しく、業界の質の低下を招きかねない。適正価格で付加価値をつけたサービスを提供し、質の維持に努めたい。
		原油価格や為替動向、また金利変動により、収益が変動するリスクがある。
		会葬者の減少や家族葬(小規模葬)などで1件あたりの葬儀費用が減少していることや、都市部で急増している直葬(葬式をしない)により、売り上げが減少傾向にある。資金力のある互助会による小規模葬儀会館の建設が増えるのではないかと懸念。 不動産の売買は相続に関係した物件が多くなりつつある。 前期まで環境が厳しかったため、今期は設備投資等を行いつつ回復を見込んでいる。
	農林水産	燃料費の値上がり、魚価安が経営を圧迫している。
		7-9月期の飼料価格が過去最高を更新。補てん事業もあるがそれでも対応しきれなくなっており、需要低迷と合わせて経営環境は厳しい。